

SAJ

サバイイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバイイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.40

2021.12 月号

カンボジア孤児院 農場報告

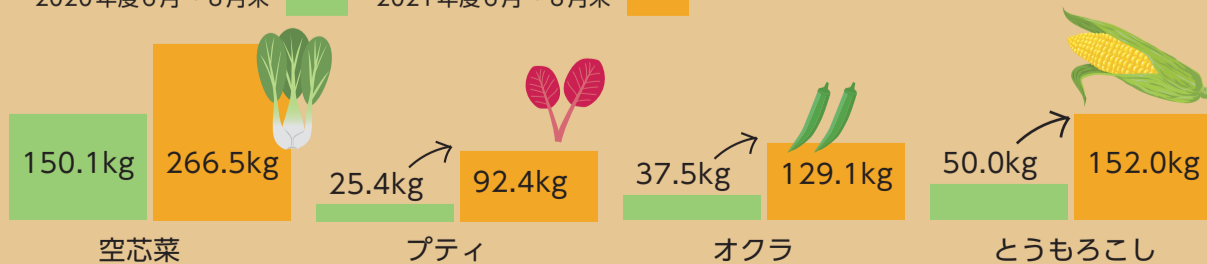


今年度4月から、孤児院の農場を拡張しSAJファームからレモングラスを移植し、その際に菜園区画も大きく広げました。

スローガンは『自分たちが育てた野菜を、園内みんなで食べられる量を作る』です。

《2021年度6月～8月末までの主な野菜別収穫量と前年同月度の収穫量比較》

2020年度6月～8月末 ■ 2021年度6月～8月末 ■



支援活動のご報告 (指定寄附別)

支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

孤児院事業



園内一斉 ゴミ拾い

園内一斉ゴミ拾いを敢行いたしました。グループごとに範囲を決めて、園内に落ちているゴミを一つ残らず回収しました！



孤児院コロナ集団感染

孤児院内で、陽性者数 合計 33 名 (職員 8 名 + 子ども 25 名) のクラスターが起きてしまいました。

全員重症化することなく、園内で隔離期間を過ごし、現在は全員元気になり、子どもたちは学校に登校しています。

孤児院では、日本事務局と情報を共有し、コロナに対する知識を増やすために映像による解説を行い、感染予防策(マスク着用、アルコール消毒、ソーシャルディスタンスなど)をより一層進めていきます。



学校運営 (バングラデシュ) 【NDMSC】

学校再開に伴いNDMSCからご報告！

教員研修を実施

本校の理念・ミッションを再度理解してもらう教員研修を実施しました。



郁文館生徒とのバングラデシュ・郁文館交流を実施しました。

郁文館中学校1年生、高校1年生と1時間～2時間の交流を実施しました。英語にて文化や食べ物などお互いが自国の紹介をし、それについて様々な質問が交わされました。学校再開と共に郁文館とバングラデシュの交流も盛んにしていきます。



保護者会実施

学納金・卒業試験・コロナ感染対策についての説明をするため、学年ごとに分けて保護者会を実施しました。



教育省ガジプール担当官と会談

本校の学校登録を円滑に進めて頂きたい旨をお伝えし、了承を得ました。

(写真㊸)



ガジプール県庁と会談

県から税金納入の請求があり、NGOの学校として税金控除依頼を直接し、了承を得ました。(写真㊹)





「夢追う子どもたちの家」の生活

今回は孤児院の高校1年生を紹介します。
と、言ってもあと少し(1月)で高校2年生になる
スレイナンとソクチュオンの女子2名です。

スレイナンは恥ずかしがり屋さんで、人の前に率先して立つようなタイプではありません。でも、園内のイベントでクメール語の民謡コンテストをしたのですが、子どもたちの前で堂々ととてもきれいな歌声を披露して、見事に優勝を飾りました。そして、食事の時は小さい子のとなりに座り、食べさせている姿はまるでお母さんのようにも感じます。園内の農場でも作業は毎日一生懸命でチーム一番の働き者です。何をやるにも手を抜かずに打ち込む姿がとても素敵です。スレイナンの将来の夢は『小学校の先生』で、彼女にとっては打って付けの職業だと思っています。これからも勉強に作業に、みんなのお手本として引っ張って行ってほしいです。

ソクチュオンは何と言っても明るい性格で、そして、いつもニコニコ、ご飯もモリモリ(笑)楽しいことが大好きな高校生です。園内ではイベント係を担当しており、お誕生日会やゲームの進行などには欠かすことの出来ない存在です。ダンスも得意でお姉さんたちに混ざって、ダンスチームを結成し



ていますが、その中でも中心的な存在です。将来はIT系の仕事に就きたいので、PCなどの機械操作もお手の物です。もうすぐ高校2年生になりますが、引き続きソクチュオンには子どもたちのまとめ役として、活躍してほしいと思っています。スレイナンとソクチュオンの二人の性格は対照的ではありませんが、とても仲良く通学もいつもいっしょです。これからも、二人仲良く、明るく元気に園の子どもたちをまとめていてほしいと思っています。

日本事務局からのお知らせ

会員証発行 会員証、感謝状を現在発行中です。※随時発行していきます。



	法人会員	個人会員	学校建設寄附	里親寄附	奨学金寄附	ふれあいサポートプラン
現在	なし	なし	カンボジアからの感謝状	卒園時のみ感謝状	なし	なし
今後	会員にお申込みいただいたとき 会員証発行 3年、5年、10年(以降、5年ずつ) 感謝状発行	会員にお申込みいただいたとき 会員証発行 3年、5年、10年(以降、5年ずつ) 感謝状発行	1棟ごと 感謝状発行	里親になったとき 感謝状発行 1年経過ごとに 感謝状発行 卒園時 感謝状発行	卒業時 感謝状発行	会員にお申込みいただいたとき 感謝状発行 3年、5年、10年(以降、5年ずつ) 感謝状発行

理事評議員会の報告

SAJは、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

〈構成メンバー〉

- 代表理事：渡邊美樹
- 理事：鳥井親一、清水和雄、武長彩子、高橋亮
- 業務執行理事：青木茂雄
- 評議員：大江光正、清水邦晃、鎌田厚司、矢野博文、戸澤昌夫、大城慶正、白柳直美
- 監事：片山進平、清野貴彦

第221回理事評議員会が2021年11月29日にソーシャルディスタンスに配慮し、開催されました。

〔報告事項〕

報告1：佐藤事務局長のカンボジア出張報告

- 学校建設調査の結果から見る、最近のカンボジアでの校舎事情
- ポーサット州社会福祉局からの要望
- 孤児院の状況

報告2：孤児院報告 近況報告

報告3：プノンペン事務所報告

報告4：バングラデシュ報告

報告5：会計報告

ポーサット州社会福祉局から感謝状をいただきました。



佐藤事務局長が約2年ぶりにカンボジアに渡航し、コロナ禍で直接見ることでできなかった各事業の現場を確認してきました。また、学校建設調査も精力的に行ってまいりました。約一か月の長期滞在で、プレイヴェン州やバタンバン州など5州で29校の学校を調査しました。改めて、カンボジアでは教室数がまだまだ圧倒的に不足していること、そして、劣悪な環境で授業を受けている子どもたちが極めて多いことが確認できました。

屋根も壁もなく机と椅子と黒板しかない青空教室での授業、風雨をしのげない穴だらけの校舎での授業、乾季は高温で授業ができないトタン屋根・トタン壁の校舎、柱や土台が腐食して倒壊の恐れのある校舎、1クラス70名近いすし詰め状態での授業、教室が足りなくて午前午後の2部授業でしのぐ中学校など、早急に新たな校舎を必要としている学校ばかりでした。今回の調査結果を踏まえ、ひっ迫度の高い学校から順次、新たな校舎を建設してまいります。

今回の学校建設調査では、この2年間で竣工した校舎も見て回ってきました。子どもたちや教職員は新しい校舎をととても大切に

使ってくれており、村長や学校長からは感謝の言葉をたくさんいただきました。どの学校も新校舎によって教育環境が改善され、わざわざ遠方の綺麗な学校に登校していた生徒たちが戻ってきており、学校の活気が増していました。先生たちの意欲も増しているようです。改めて、学校建設事業の意義を実感しております。年20棟建設で推移していた学校建設事業は、2021年度はコロナ禍で15棟となりました。しかし、一人でも多くの子どもたちの教育環境を整備するため、2022年度から再び建設ペースを増やしていきたいと思っております。支援者の皆様の学校建設事業へのご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。



佐藤事務局長
学校調査の様子



里親様募集!!

*「夢追う子どもたちの家」は、子どもたちの夢を育み、健全な成長を促進するとともに、将来、自身に備わった素晴らしい能力に気づき、それを伸ばし社会に貢献できる子どもたちを育成することを目標としています。

*里親の皆様から頂いた支援金は、子どもたちの食費・生活費等、使わせて頂きます。

現在、孤児院「夢追う子どもたちの家」では定員人数80名に向けて調査を進めています。コロナウイルスの影響で失業者も増えたことから、学校に通えない、食事・生活がまともにできない子どもたちが増えています。里親になって“子どもたちを応援したい”“子どもたちの夢の伴走者になりたい”と思われる方は、SAJ事務局までご連絡ください。

ご支援いただいた寄附

2021年

10月の寄附金合計 8,329,791円

(内訳) 会員会費	1,387,000円
一般寄附	204,459円
指定寄附	6,738,332円

募金箱回収ありがとうございました

2021年10月募金箱回収

- (株) ビックスマイル
- (株) ワタミ(本社4F)



募金箱回収して下さった方(順不同、敬称略) ※法人名、団体名は2021年4月現在のものです。募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。



物品寄附

現在、輸送が遅れてしまっていますがカンボジアの子供たちに送り届けます!

これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
(2001年度～2020年度)

32億
448万1,028円



現在、SAJの建設した学校で授業を受けている児童・生徒の人数
(2021年3月現在)

100,943人



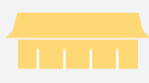
SAJの建設した学校でお米を受け取った児童数の累計
(2006年度～2020年度)

12,312人



建設した学校の合計
(2001年度～2020年度)

318校



ふれあいサポートプランで文房具や制服を受け取った児童数の累計
(2003年度～2020年度)

16,346人



SAJの建設した学校で朝給食を支給された児童数の累計
(2006年度～2020年度)

125,879人



皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額) 1口 12,000円
法人会費(年額) 1口 120,000円

一般寄附

用途は指定しないで金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

- 学校建設寄附(1) 一口寄附(一口100,000円)、(2) 一棟寄附
- ふれあいサポートプラン(一口12,000円から)
- 食の支援寄附(金額自由)
- 孤児院運営寄附(金額自由)
- 孤児院運営会費(12,000円/月)
- 孤児院里親会費(12,000円/月)
- 奨学金寄附(金額自由)
- 学校運営寄附(パングラデシュ)(金額自由)

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

インターネットでの寄附が、便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただくことができます。寄附の種類も選べます。

<https://www.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

●郵便局: 00140-5-345903

●三井住友銀行: 蒲田支店(普) 4353626 口座名: 公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。